

3 競技で県大会出場

久慈地区中学校の総合体育大会

第四十二回久慈地区中学校総合体育大会は六月十九から二十一日の三日間、久慈管内の各市町村で開かれました。

普代中学校（寺林拓也校長、生徒百十二人）は、野球、バドミントン団体、シングルス、ダブルスが優勝、ソフトテニス男子個人戦が五位、女子が団体戦、個人戦とも三位で三競技、七種目で県大会出場を果たしました。

10で勝ち、失点0で決勝へ進みました。

決勝では夏井中と対戦。接戦の末3-2で逃げ切り、同大会二十六年ぶりのうれしい優勝を飾りました。森子部長は「県中総体では悔いの残らないよう全力で頑張ります」と健闘を誓いました。

久慈市営球場で行われた野球部（森子勇介主将、部員十二人）の試合は一回戦角浜中を8-0、二回戦中野中を6-0、準決勝でも野田中に8



役場で地区大会の優勝を報告する普代中野球部

で久慈中を破り優勝しました。個人戦シングルスの決勝は普代中生同士の対決となりましたが、三船玄太君（三年）が及川悠生君（二年）を2-0で下し、優勝しました。

ソフトテニスも

ソフトテニスは久慈川近隣公園テニスコートを主会場に行われ、普代中ソフトテニス部男子（米内佑希部長、部員十三人）は星野彰一（三年）・米内佑希（三年）ペアがダブルスで五位、同女子が団体戦で三位、個人戦ダブルスで中田未来莉（三年）・中村晃江（同）ペアが三位となり、県大会出場となりました。そのほかソフトボールが準優勝、バスケットボールは一回戦敗退という結果でした。



練習に汗を流す榎谷君

東北高校選手権は六月二十六日、福島県の福島明成高第一体育館で開かれ、久慈工業高校三年の榎谷信行君（茂市）が重量挙げ85キ級で優勝、同校二年の中居和樹君（緑区）は105キ級で五位と大健闘しました。

北東北高校選手権「重量挙げ」 榎谷くんが85キ級で優勝 中居くんは5位



表彰状を手にお互いの健闘を喜び合う榎谷君と中居君

85キ級に出場した榎谷君は六回の試技をすべて成功させ、トータル252・5キ（スナッチ112・5、ジャーク140〓大会新）の大会タイ記録で85キ級を制覇。インターハイ出場の切符を手に入れました。105キ級の中居君はトータル205キ（スナッチ90、ジャーク115）で五位入賞を果たしました。

部員らと練習に汗を流す榎谷君と中居君は「腹筋、背筋を鍛え次の大会も頑張ります」と気合い一杯でした。榎谷君が出場するインターハイは八月七から十日まで、島根県出雲市で行われます。